

会 報



しんせき

第135号

笑顔いっぱい 元気いっぱい 夢いっぱい

新聞コミュニティ協議会の活動は、新潟市の助成を受けています。

令和8年10月10日

発行責任者

新聞コミュニティ協議会

会 長 吉 田 俊 男

実りの秋です！！



今年の夏はあまり暑さを感じないまま過ぎ去ったような感覚があります。

夏の終わりには雨が多くて、残暑という言葉聞く事もなく秋が訪れているみたいです。でも食物や果実にはこの天気も良かったのか実りの秋となっているのではないのでしょうか。



十月三日瓢湖に白鳥が今年初めて飛来したとのニュースがありました。今年はエルニーニョ現象のおかげで暖冬との予報が出ておりますが果たしてどうなることやら・・・。

雪国で生まれ育ったおかげで感覚的に雪が降る気配は感じる事が出来て、風のおいや雲の色合いなどでそろそろ雪だなと・・・みなさんもあると思います。

今年はいつあの感覚を感じるようになるのでしょうか。まあ大雪にならなければ風情もあるのですが。

米作り体験（稲刈り・はさがけ）

米作り体験（脱穀）

十月七日
（水）雨により順延となっていた新関小学校の体験教室の脱穀作業を午前中に行いました。
天候があまり良くないなかでしたが、順調に乾燥は進んでいました。
稲架から外してコンバインにかけて無事稲となりました。今年は豊作で約1000キロほどの収穫となりました。白米になる日が楽しみです。



ふるさと資料室



昨年度からスタートした「ふるさと資料室」ですが、新しい収蔵本や貴重な品物などが増えてきております。郷土を知る大切な資料です。是非ふれあい祭りでお越しの際にはご覧いただければと思います。



9月18日（金）
新関小学校での毎年恒例の体験教室で、稲刈り・はさがけを行いました。
子供たちは使い慣れない鎌を使い何とか稲を刈って束にしてみました。
はさがけのはさは漢字では稲架と書いて、まさに稲を架けるという意味です。稲架にかける事で、ゆつくりと理想の水分量までもっていく事で胸割れを防ぎ美味しいお米に近づいていきます。
また逆さに干す事で稲の養分が米粒にのびてくるから美味しくなるといわれていますが、こちらは科学的根拠はないようです。いずれにせよ手間暇かけて行うことで、お米に対して愛情もわき美味しく感じるのではないのでしょうか。

入場
無料

新関コミュニティセンター

ふれあい祭

2026. **10.30** 金 9:00 ▶ 19:00

屋内：作品展のみ（喫茶コーナー やってます）

2026. **10.31** 土 9:00 ▶ 14:00

屋内：作品展（喫茶コーナー プレゼント抽選会）



屋外：食料品販売 野菜直売所 ゲームコーナー
綿あめ・ポップコーン・コンニャク無料配布）

10:00～14:00

食品販売（森林農園）

綿あめ・ポップコーン・こんにゃく

地元野菜の直売

ゲームコーナー



屋外イベント：ダンス・踊り・鬼太鼓

12:00～13:15



新関コミュニティ協議会

☎ 956-0825 秋葉区下新364-1

☎ 0250-47-4640

作品募集中！！

絵画・書道・手芸・陶芸・写真・日頃の趣味等

10/26(月)～10/29(木)までに持参下さい

お問い合わせ 47-4640

事務局：高井・山崎まで



毎年恒例の「新関
ふれあい祭り」を
小学校の文化祭に
合わせて開催いた
します。皆様どう
ぞお越しください